

普代小学校の津波対策に、国道45号普代バイパス の現場発生土を有効活用

普代村立普代小学校の津波対策としてグラウンド嵩上げ(標高7.5m→10.0mへ)に必要な土砂を、三陸国道事務所では震災の復興支援の一環として、三陸沿岸道路の一部をなす国道45号普代バイパスから発生する土砂を提供し有効活用することとしました。実際の施工及び概要説明を以下の日時に行います。

【日時】平成24年8月7日(火)10:30～(1時間程度)

【場所】普代村 普代小学校グラウンド

- 先の東日本大震災時には、津波が普代小学校のグラウンド面近くまで、押し寄せてきました。このため、普代村では児童の安全を確保するためグラウンドの嵩上げ工事を実施します。
- 三陸国道事務所では、国道45号 普代バイパス工事から発生する土砂約8,000m³を普代村に提供し、津波対策として実施するグラウンド嵩上げを支援することとしました。
- 嵩上げ工事期間(予定)…平成24年8月7日(火)～9月20日(木)
小学校の夏休み期間中に集中的に工事を実施
(児童の教育に影響が出ないように配慮)
- 三陸国道事務所は今後も、関係機関と連携し復興支援に協力してまいります。

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、久慈報道機関各社、東北専門記者会》

問い合わせ先

【グラウンドの嵩上げに関すること】

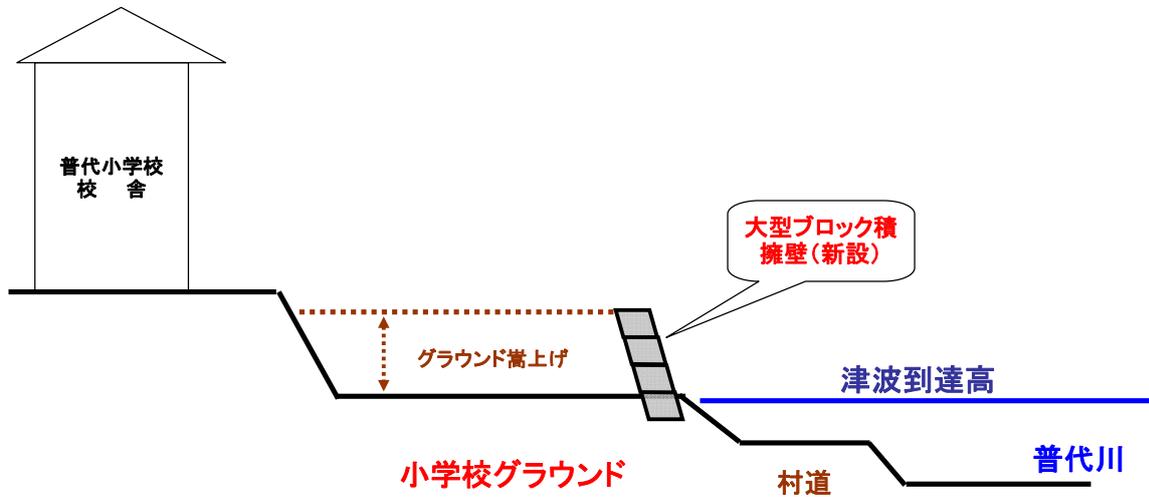
普代村役場 建設水産課 課長 たかやしき 高屋敷 しんさく 眞作 電話 0194-35-2116 (代表)

【普代バイパスに関すること】

国土交通省東北地方整備局
三陸国道事務所 副 所 長 みかた 三ヶ田 あきら 章 電話 0193-62-1711 (代表)

久慈維持出張所 建設監督官 おのであ 小野寺 まさかず 政和 電話 0194-53-2790 (代表)

普代小学校 グラウンド嵩上げ計画図



三陸国道: 普代バイパス発生土搬入

普代村: 大型ブロック積擁壁、
土敷均し・締固め